小児Ⅱ　様式Ⅱ－５

**成　長　発　達　ア　セ　ス　メ　ン　ト**　　　　　　　　学籍番号：

　　年　　月　　日作成　　患児愛称　　　　　男・女　　　歳　　ヶ月　　　　　　　　　　　　　　　 氏 　名：

|  |  |
| --- | --- |
| 受　持　ち　患　児　の　情　報 | ア　セ　ス　メ　ン　ト |
| １．生育歴  １）妊娠経過  ２)分娩経過：　　　在胎週数　　週　　日  娩出様式：  　３）出生時体重　　　　　g  ４）仮死：無・有（　　　　　　　　　　　）  ５）発育状態  ６）身長　　　　cm（　／　）**いつのデータかを記入**  ７）体重　　　　㎏（　／　）**入院期間中に体重の増減が著しい場合は、**  ８）成長評価　　　　　　　　**その経過も記入する。**  　　　　指数：**対象患児によって適切な指標を選択。**  **カウプ指数、ローレル指数、**  **パーセンタイル値等を使用する。**  ※受持ち患児の情報として、カルテ・患児・家族より得る。 |  |
| ２．発達評価方法：    **評価方法は具体的に記入（遠城寺式、日本版デンバー、横地の分類、ピアジェ、ブリッジェスなど）。**  **評価法の各項目に関連する事象について、学生が観察した結果を記入すること** | **観察した結果から「発達段階」を分析、評価し、どう判断したのかを記入する。**  **正常か異常かを判断し、異常であれば、レベルに応じた介入の必要性を考察する。**  **その発達段階によって、看護上どのような注意が必要なのか、どのような関わり方が適切なのか考察する。** |

小児Ⅱ　様式Ⅱ－６

**患　児　ア　セ　ス　メ　ン　ト（全体像）**学籍番号：

　　年　　月　　日作成　　　患児愛称　　　　　男・女　　　歳　　　ヶ月　　　　　　　　　　　　　 　　氏　　名：

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 受け持ち患児の情報 | 分　　　析　　・　　アセスメント | 考えられる問題 |
| ＜医学診断名＞  **診断名をすべて挙げ、優先順位をつけ記載する**  ＜現病歴、既往歴、医師からの説明＞  **様式Ⅱ－３記載事項の必要と思われる患者情報及び学生が収集した情報を記載する**  **既往に関しては、今回の入院に関連のあるものを記載する**  **児と保護者が上記をどのように捉えているかについても記載する**  ＜治療＞**現在の治療**  ＜検査＞**検査の種類ごとに分類して記載する**  ＜現症、主訴＞  **T・P・R・BR（　/　）を含む**  **児と保護者が上記をどのように捉えているかを記載する**  ＜栄養、代謝＞**水と電解質の摂取と吸収**  ＜排泄＞**泌尿器系・消化器系・外皮系・呼吸器系**  ＜睡眠＞  ＜活動、休息＞  **エネルギ平衡、循環・呼吸反応、セルフケア**  ＜認知、感覚＞  **成長発達アセスメントを参照しながら情報を整理し、自己の知覚もここへ記載する**  ＜家族、環境＞  ＜その他＞  **コーピング（児・保護者）、セクシャリティ**  **上記項目は、要項の詳細を熟知のうえ、小児の情報を分類する指標とする** | **診断名ごとに、症状などの情報をもとに患児が何故この診断に至ったかを**  **解釈する。**  **左記項目ごとに分析する。一般性との比較、患児の日常性との比較を**  **行い解釈し、どのような問題があり、どのような看護が必要か記入する。** | 1. **Ｐ：共同問題、看護**  **問題**  **Ｅ：寄与因子、**  **原因、誘因**  **Ｓ：症状、兆候**  2.**Ｐ：共同問題、看護**  **問題**  **Ｅ：寄与因子、**  **原因、誘因**  **Ｓ：症状、兆候** |

九州看護福祉大学　看護学科

|  |
| --- |
| **行動計画** |
|  |

＊参考文献

＊あなたの考える「実習に向けて必要とされている学習」3つ以上、詳しく記入してください。

①

②

③